

調査団体名	大山川を愛する市民の会	団体代表者名	西尾貞臣
活動地域	小牧市	団体URL	なし
<p><活動内容></p> <p>市民、団体、企業の協働により、小牧市に源流をなす大山川の浄化、清流化、自然化を推進し、ふるさとの川の再生を通じて人のふれあいと地域の連帯感を深めるとともに、次世代の子孫に潤いのある豊かな自然を残すことを目的とし、それを達成するために次の活動を行う。</p> <p>1)大山川の美化、緑化、清掃の実施 2)大山川に係る各種親水事業の開催 3)大山川流域環境についての調査・研究 4)大山川に係る市民への啓発活動 5)大山川に係る行政への提言 6)大山川に係る市民団体等の活動支援</p> <p>7)その他、目的を達成するための活動</p> <p>具体的な取り組みとして、大山川河畔在来植生再生プロジェクト、全国一斉水質調査への参加、ホテルパトロール、大山川ホテルまつり、大山川川あそび大会、愛知コミュニティリバーへの参加、大山川クリーンアップ行事(大山川沿川の一斉清掃)がある。</p>			
<p><連携している団体・専門家・自治体など></p> <p>○愛知・川の会に加盟 ○大山川の自然に親しむ会と連携 ○尾張地域水循環再生地域協議会構成員(事務局:愛知県水地盤環境課)</p>			
<p><今までに行った調査・研究></p> <p>河畔植生調査、小牧市内における湧水調査、定点エリアでの外来植物の駆除と植生遷移観測実験、水質調査(これらは、愛知県委託「水循環再生モデル事業」としても実施)</p>			
<p><現在直面している課題></p> <p>市民活動団体といいながら企業色が強く、客観的に見て推進母体が、企業なのか、一般市民なのか分かりにくく、個人で主体的に活動している人、会社の命令で嫌々やっている人がごちゃ混ぜで、非常にやりにくい。また、そのことが会の停滞につながっている。</p> <p>○事務局は小牧商工会議所内に設置され、会議所職員が事務局業務を担当しているが、商工会本来の業務が忙しく、なかなか機能しにくくなっている。</p> <p>○定期的に一般市民を受け入れて主催する事業は、清掃委員会のクリーンアップ行事しかなく、会の目的である「ふるさとの川の再生を通じての人のふれあいや地域の連帯」があまり感じられない。</p> <p>○流域環境についての調査研究が十分なされておらず、会員や一般市民に対しての成果の報告も不十分であることなどから、市民主体の活動になかなかつながっていない。</p> <p>○会員以外の一般市民への啓発活動が弱い。</p> <p>○それぞれの事業の目的や手法、効果についての議論や検証が十分なされていない。</p> <p>○単発、一過性の事業(打ち上げ花火)が多く、会員や市民が大山川についてしっかり学んだり、話し合ったりする場が少ない(事業にストーリー性がない)。</p>			
<p><今後どんな情報が必要か></p> <p>他団体の運営方法、マネジメント手法等</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">市民参加による大山川クリーンアップ事業</p>			